

株主懇談会

株式会社ラック
2012年6月22日

1. 経営理念、ビジョン

経営理念

進化し続けることで成長し、
持続可能性の高い経営により、
社会にとってなくてはならない存在を目指します

経営ビジョン

高度な情報技術の提供を通じて
社会インフラを支える企業

目指す企業風土

風通しの良い風土
爽やかで明るく元気な集団

ブランドスローガン

安心とともに

ブランドバリュー

高度なセキュリティ技術に裏付けられた
ITトータルソリューションの提供

ブランドパーソナリティ

先見

熱意

誠実



2. 重点施策

経営基盤の強化

- ◆ コーポレート・ガバナンス
- ◆ 安定したビジネスの伸長



継続的な安定的な
配当水準の維持

付加価値の向上

- ◆ 高付加価値サービスの推進
- ◆ サイバーセキュリティ研究所の研究成果の活用
- ◆ 積極的な社会活動



新ビジネスモデルの創出
国家・社会への貢献

グローバル展開

- ◆ 日本向けサービスの生産工場化
- ◆ 現地日系企業向け市場開拓
- ◆ 現地企業向け市場開拓

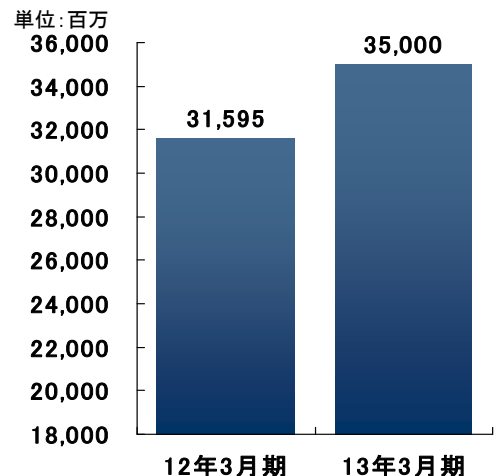


アセットスキルの海外展開
高品質サービスを提供する
ITサービス商社

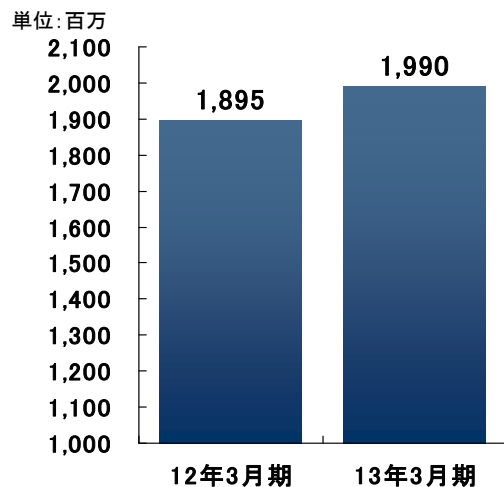
3. 今期計画

連結

売上高 35,000 (+10.8%)



営業利益 1,990 (+5.0%)

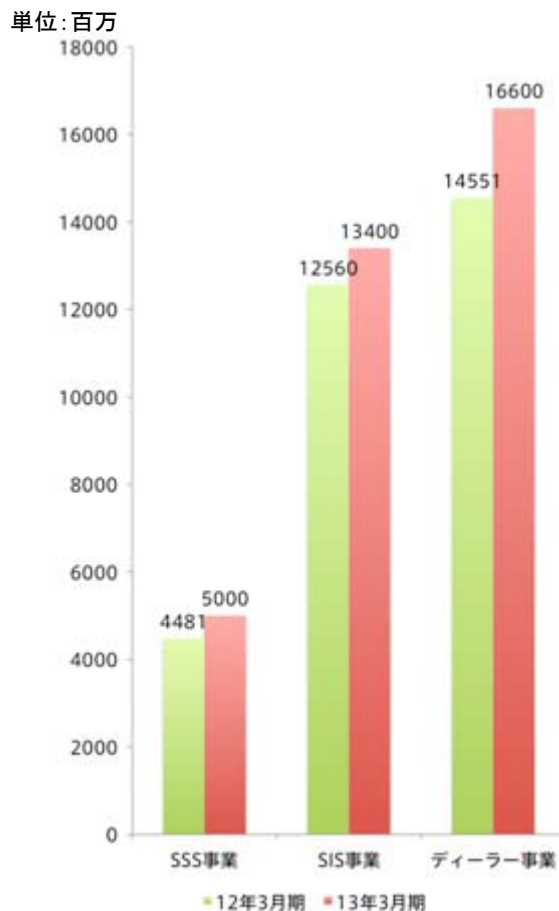


セグメント別売上高

SSS 事業 5,000 (+11.6%)

SIS 事業 13,400 (+6.7%)

ディーラー 事業 16,600 (+14.1%)



4. セグメント別重点施策(2013年3月期) SIS事業

SIS事業

概況

国内IT市場の成熟化が更に進み、需要は横ばい状況にある。
堅調なビジネスの維持拡大をすすめながら新たなビジネスモデルの創出が必要である。

重点施策

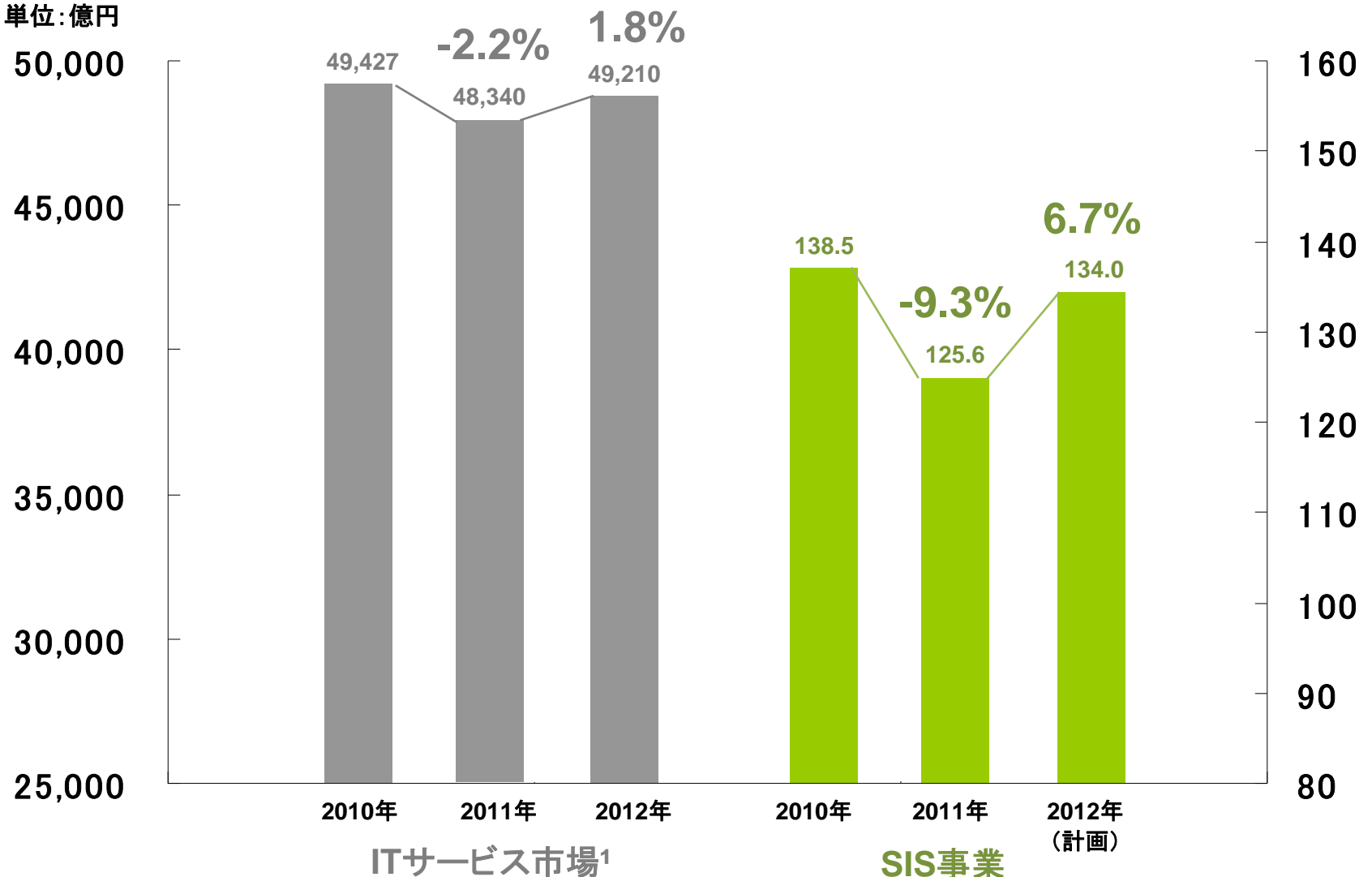
- ◆多様化するお客様ITニーズに対応する為の基盤体制を整備する
- ◆グローバルにおけるITのベストプラクティスを提供する
- ◆Japanスキルの海外展開を目指す
- ◆お客様の抱える課題を独自のIT活用により解決する



4. セグメント別重点施策(2013年3月期) SIS事業

～ ITサービス市場とSIS事業の成長率 ～

単位:億円



[1] 出典：IDC「国内ITサービス市場予測」より

5. セグメント別重点施策(2013年3月期) SSS事業

SSS事業

概況

セキュリティへの投資は引き続き増加予測。ストックビジネスの拡大、クロスセルで売上増。今期予測11.6%の伸びを期待。

重点施策

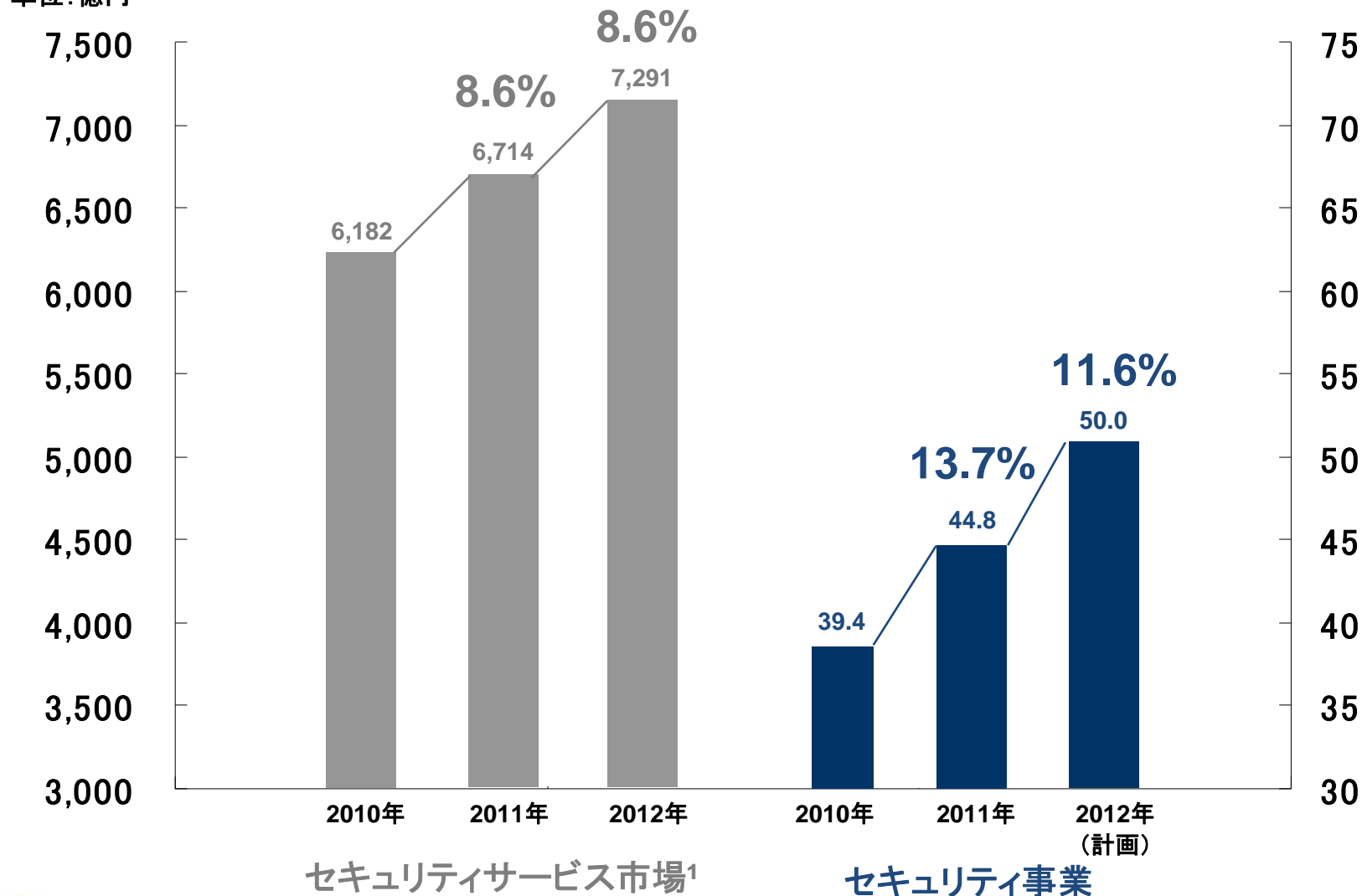
- 最高のサイバーセキュリティソリューションを提供する
- 情報セキュリティ企業として、最大の規模を有する
- No.1のセキュリティ技術を有する
- 日本政府に対し、サイバー環境の安全を提供する



5. セグメント別重点施策(2013年3月期) SSS事業

～ セキュリティサービス市場とセキュリティ事業の成長率 ～

単位:億円



[1] 出典：IDC「国内セキュリティ市場予測」より

6. セグメント別重点施策(2013年3月期) ディーラー事業

ディーラー事業

概況

主要ベンダーの業績も下降傾向にある中、物販および基盤サービスのビジネスは昨年並みと考えられる。サービスに関しては、単価の高いベンダーからSierへのシフトがより一層進むと予測される。

重点施策

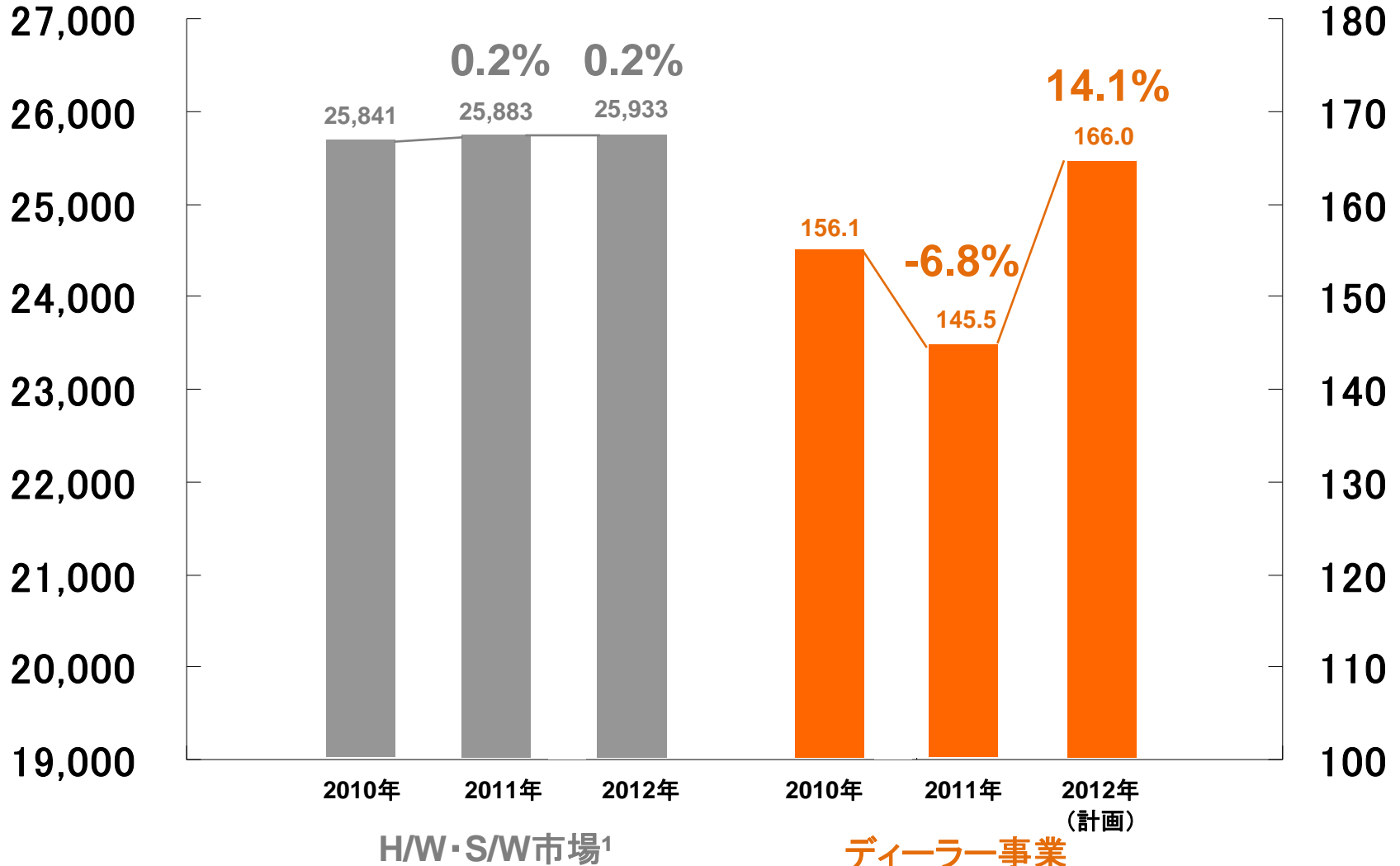
- 営業、SEでのTeam単位でのサービス・ビジネスの推進
- 対ベンダーにおける低単価、柔軟性を武器としたSEビジネスの推進
 - ◆ メガバンクグループにおけるメイン・パートナー化の確立
 - ◆ 「種差」選択されたアプリケーション・エリアへの取り組み強化
- 営業基盤の再構築
 - ◆ ベンダー／製品別コスト分析に基づくセリング商材の決定
 - ◆ 大手ベンダーとの協業拡大による大型案件への参画
 - ◆ 従来の金融分野に加え、流通、製造、公共分野への市場拡大
 - ◆ Sierとのリレーション強化によるサービスエリアの拡大
 - ◆ アイネット・リリーの子会社化を活かした入札案件受注を拡充



6. セグメント別重点施策(2013年3月期) ディーラー事業

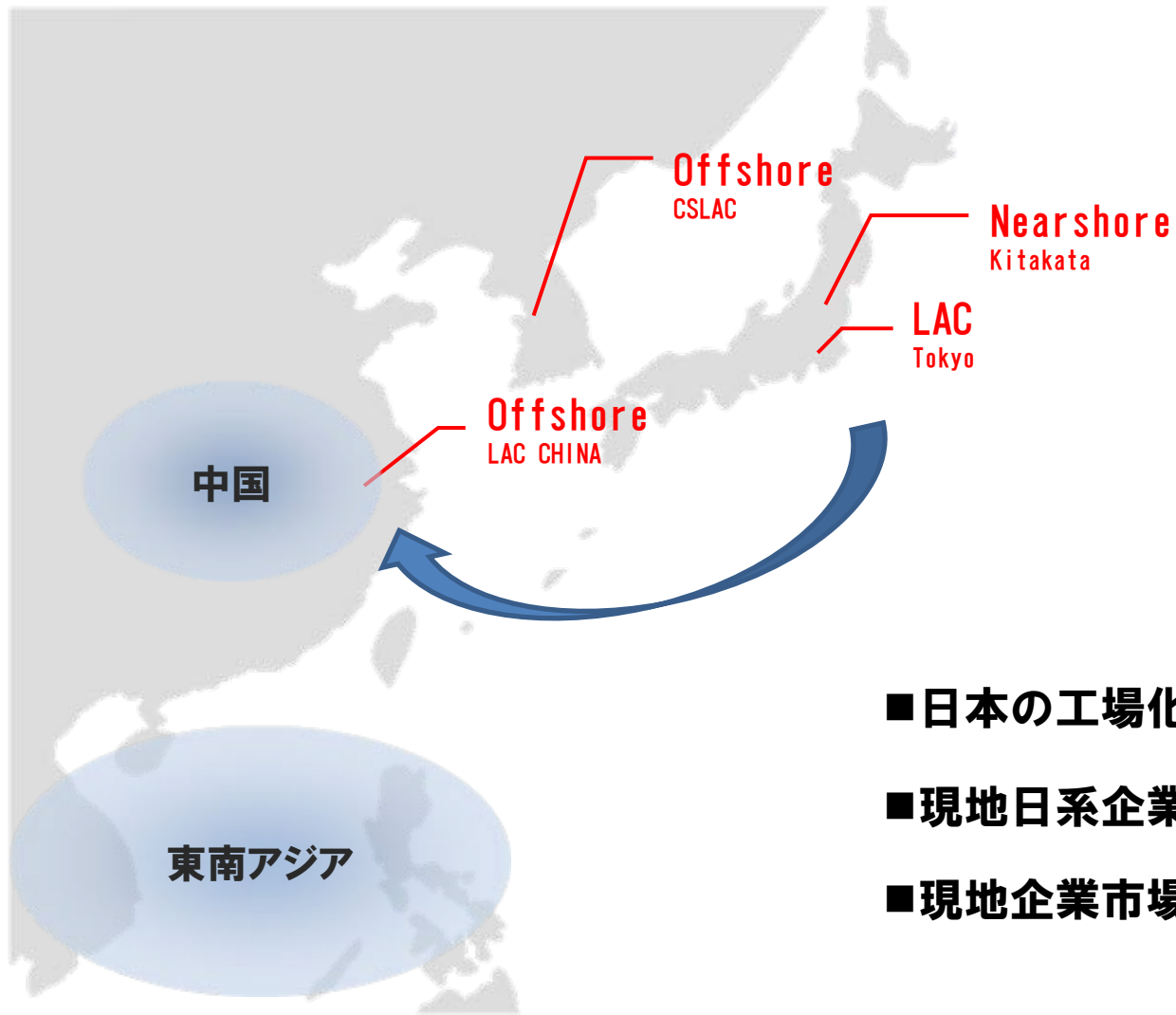
～ H/W,S/Wサービス市場とディーラー事業の成長率 ～

単位:億円



[1] 出典：IDC「国内サーバー市場予測」「国内ソフトウェア市場予測」より

7. グローバル展開



- 日本の工場化
- 現地日系企業市場展開
- 現地企業市場展開